



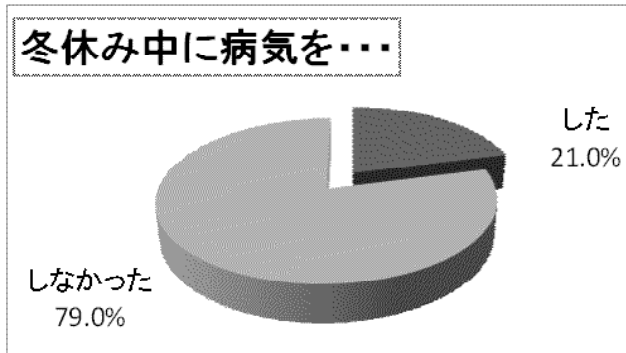
インフルエンザ、これからが本番！？

全国的にインフルエンザの流行が本格化してきています。その中でも、福井県は全国で6番目に多くなっていて、先週、それまでのインフルエンザ**注意報**がインフルエンザ**警報**に切り替えられました。

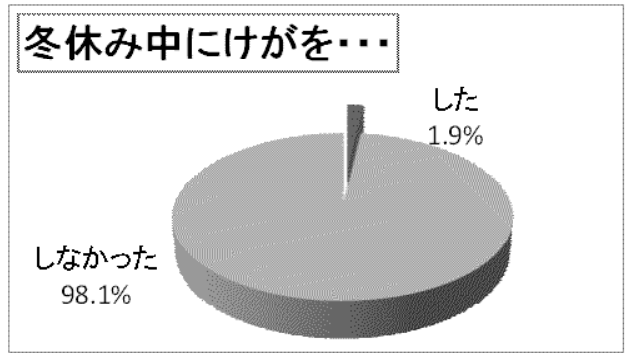
青郷小学校で、この冬、インフルエンザにかかった人は今日までで16人（2学期中に1人、あとは1月17日以降）です。初めは5年生だけでしたが、先週後半から6年生、そして今日はそれ以外の学年にも少し出てきました。今のところ大流行というほどではありませんが油断は禁物です。気を引きしめてしっかり予防していきましょう。（裏の『マスクの出番』の記事もぜひ参考にしてください：福井新聞1/25）

冬休み、元気にすごせたかな？～冬休み健康調査より～

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の流行が続いていたこともあり、病気をした人が昨年よりも多かったです。



かぜ、発熱、流行性耳下腺炎、胃腸かぜ、胃腸炎、ヘルペス、溶連菌感染症、じんましん、マイコプラズマ感染症 など



むち打ち、腰痛、傷 など

むし歯ちりょうのようす

歯科検診の結果、歯医者さんへ行くことをお勧めした人と、すでにちりょうが終わった人（ちりょう中もふくむ）は右の表のとおりで、去年の同じ時期よりもちりょうは進んでいるようです。（約48%→約65%）

でも、COなどを合わせた全体で30人ほどがまだ歯医者さんへ行っていません。ひどくならないうちにぜひちりょうをすませてしましましょう。

	すす お勧め	ちりょう 治療済み	%
むし歯	5 2	3 4	65.4
し せき CO・歯石など	4 2	2 9	69.0

花粉 かぜ インフルエンザ マスクの出番

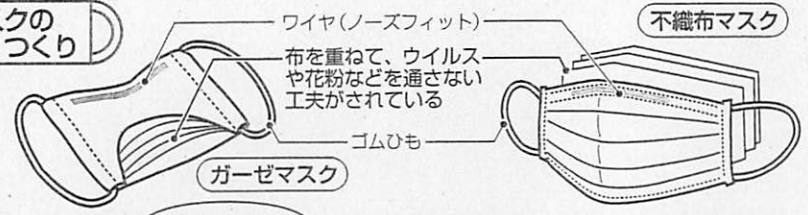
協力：全国マスク工業会

主な種類

- 医療用** 病院などで使われる感染防止用マスク。外科手術などにも使用されるため、「サージカル(=外科の、手術の)マスク」ともよばれる
- 産業用** 工場や工事、建設現場などで作業時のほこりやちりをさけるために使用
- 家庭用** かぜや花粉の対策などによく使われる。長時間着けていても快適

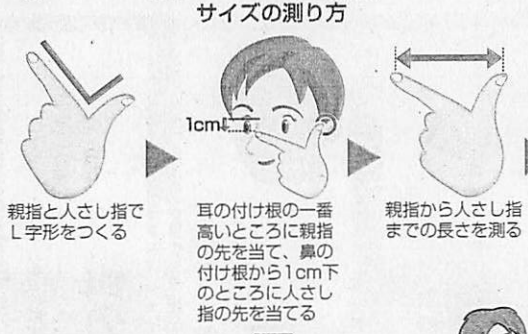


マスクのつくり



選び方のポイント

- チェック!
- ① 素材、機能
 - ② 形、サイズ



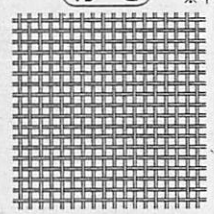
- おすすめのサイズは...
- 9~11cm 子ども用
 - 10.5~12.5cm 小さめ
 - 12~14.5cm ふつう
 - 14cm以上 大きめ

商品表示の例

品名	マスク (商品名□□□)
対象	かぜ・花粉・ほこりなど
素材	ポリプロピレン
抗菌剤	○○○○○○

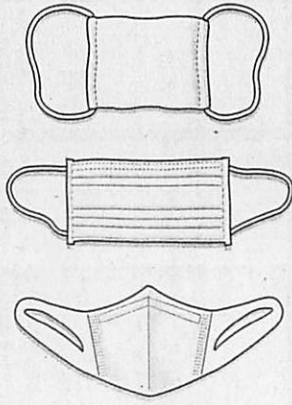


素材



お織っていない布のこと。繊維や糸などを織ったりせず、熱的、機械的、化学的に接着またはからみ合わせた、うすいシートのこと。ウイルスなどの粒子をとらえやすく、通気性もいい

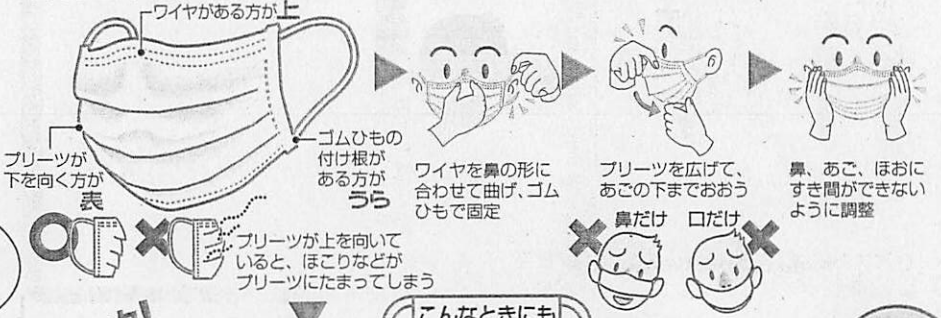
形



- 平型** 一般的なガーゼマスク。湿度と温度を保つ力が高く、乾燥からのどを守る
- プリーツ型** 顔前部にフィットし、圧迫感がない。前面がプリーツになっているため、マスクをしたまま話をしてもしずれにくい
- 立体型** 人間の顔の形に合わせてデザインされているのですき間なく、ぴったりとフィットする



マスクの着け方プリーツ型の場合



チェック!

- 使用していて...
- ③ 顔との間にすき間ができないか
 - ④ ゴムひもで耳がいたくならないか
 - ⑤ 息がしやすいか
 - ⑥ ゴウゴウするなど不快感はないか

こんなときもマスク

